

先週のマーケット動向(11月22日～11月26日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,190.5	1,194.0	1,185.1	1,193.3	+8.0
JPY/KRW	10.4302	10.4330	10.2965	10.4164	+0.050
KOSPI	2,983.38	3,018.01	2,930.31	2,936.44	▲34.58

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇した。世界的な新型コロナウイルス感染再拡大を受けてリスクオフのドル高が進み、1,190.5ウォンでオープン。その後、外国人投資家の株買いに伴うウォン買いに押されてドル/ウォンはじりじりと下落した。23日も前日のパウエル議長再任で米国早期利上げが意識され、米金利が上昇したことで1,190.5ウォンでオープンし、その後は終日狭いレンジで推移。24日は午後から輸出企業のドル売りや外国人投資家の株買いに絡むウォン買いが入り、上値が重い展開となった。そして25日はややドル高でオープンした後、市場織り込み済みだったBOK利上げ発表を無風でこなし、終日狭いレンジで推移してクローズ。しかし26日はオープン後から、新たなコロナウイルス変異株を確認との報道によるリスクオフのドル買いに連れてドル/ウォンも上昇し、先週末対比8.0ウォン上昇の1,193.3ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォン相場は比較的底堅い展開を予想する。先週は水準感から輸出企業のドル売りが入りつつも、底堅く1,190ドルを試す展開であった。更に週末には海外市場でも感染力が強いとされる新型コロナウイルス変異株確認の報道から世界的に大幅なリスクオフの展開となった。BOK会合を通過して新たな材料を模索するドル/ウォンは、今週は変異株による世界経済回復停滞の懸念がドルの買い支え材料になると想定され、先週のドル高地合いを引き継いで底堅い展開を予想する。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1183 ~ 1208	10.30 ~ 10.60	113.0 ~ 115.0

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 29日(月) 欧 11月 消費者信頼感指数 確報値
- 30日(火) 日 10月 鉱工業指数 速報値
- 日 10月 失業率 確定値
- 中 11月 製造業PMI
- 中 11月 非製造業PMI
- 米 11月 カンファレンスボード消費者信頼感指数
- 1日(水) 米 11月 製造業PMI 確報値
- 欧 11月 製造業PMI 確報値
- 米 11月 ISM製造業景況指数
- 米 11月 ADP雇用統計
- 2日(木) 米 11月 失業保険新規申請者数
- 韓 11月 CPI
- 韓 3Q GDP 確報値
- 3日(金) 欧 11月 サービス業PMI 確報値
- 米 11月 非農部門雇用者数
- 米 11月 失業率
- 米 11月 サービス業PMI 確報値
- 米 10月 耐久財受注 確報値
- 中 11月 総合PMI
- 中 11月 サービス業PMI
- 米 10月 製造業受注 確定値
- 米 11月 ISM非製造業景況指数